

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月11日

上場会社名 サンユー建設株式会社
 コード番号 1841 URL <http://www.sanyu-co.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 邦明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鹿澤 裕聖
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 平成23年12月16日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

TEL 03-3727-5752

平成23年12月16日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,696	29.8	104	40.7	96	27.8	53	20.0
23年3月期第2四半期	2,077	△25.8	74	0.5	75	8.8	44	4.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	15.27	—
23年3月期第2四半期	12.72	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,767	8,916	75.8
23年3月期	11,887	8,921	75.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 8,916百万円 23年3月期 8,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△15.5	300	△43.3	300	△44.0	180	△69.7	51.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	4,000,000 株	23年3月期	4,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	475,847 株	23年3月期	475,847 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	3,524,153 株	23年3月期2Q	3,524,153 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、3月に発生いたしました東日本大震災の影響により資材価格の高騰や円高傾向が強まっており、景気の先行きは不透明な状態が続き予断を許さない状況であります。

建設業界におきましては、民間設備投資及び公共投資は引続き低調に推移し厳しい環境で推移いたしました。

このような状況の中、当社の当第2四半期累計期間における売上高は2,696百万円（前年同期比29.8%増）、営業利益104百万円（前年同期比40.7%増）、経常利益96百万円（前年同期比27.8%増）、四半期純利益53百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建築事業)

当第2四半期累計期間の受注高は1,891百万円（前年同期比18.8%増）となり、完成工事高1,236百万円（前年同期比5.5%減）、同総利益29百万円（前年同期比197.7%増）となりました。

(不動産事業)

当第2四半期累計期間は賃貸事業が堅調に推移し販売用不動産の売上が増加したことにより売上高1,326百万円（前年同期比111.2%増）、同総利益217百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

(金属製品事業)

当第2四半期累計期間は売上が減少したことにより売上高126百万円（前年同期比9.7%減）、同総損失2百万円（前年同期比672.6%損失増）となりました。

(その他事業)

その他事業は、保険代理店業であります。売上高8百万円（前年同期比207.6%増）、同総損失2百万円（前年同期比0.8%損失増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は、現金預金等の減少により前事業年度末に比べ120百万円減少し11,767百万円となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債の残高は、短期借入金等の減少により前事業年度末に比べ115百万円減少し2,850百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、その他有価証券評価差額金の減少等により前事業年度末に比べ5百万円減少し8,916百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,119百万円となり、前年同四半期累計期間末に比べ613百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は272百万円（前年同四半期18百万円減少）となりました。これは主に、売上債権増加額263百万円によるものであります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は12百万円（前年同四半期222百万円減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出27百万円によるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の増加は137百万円（前年同四半期153百万円減少）となりました。これは主に社債の発行による収入390百万円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の業績予想につきまして、最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月19日付「決算短信」で公表した通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

平成24年3月期通期業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,500	340	340	200	56.75
今回修正予想(B)	5,500	300	300	180	51.08
増減額(B-A)	△1,000	△40	△40	△20	—
増減率(%)	△15.4	△11.8	△11.8	△10.0	—
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	6,512	529	535	594	168.77

詳細につきましては、平成23年11月9日付「業績予想の修正に関するお知らせ」の公表をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,267,242	1,119,151
受取手形・完成工事未収入金等	277,337	198,446
不動産事業未収入金	2,085,689	2,439,279
未成工事支出金	44,321	67,525
販売用不動産	202,617	105,722
不動産事業支出金	996,890	955,104
商品及び製品	20,424	19,659
原材料及び貯蔵品	11,667	10,277
仕掛品	4,119	3,517
その他	93,660	19,197
貸倒引当金	△7,040	△7,740
流動資産合計	4,996,931	4,930,142
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,381,608	2,322,903
構築物(純額)	40,967	38,613
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	53,885	70,066
土地	3,810,296	3,810,296
有形固定資産合計	6,286,759	6,241,881
無形固定資産	32,875	31,448
投資その他の資産		
その他	571,740	564,209
貸倒引当金	△590	△580
投資その他の資産合計	571,150	563,629
固定資産合計	6,890,785	6,836,959
資産合計	11,887,717	11,767,102

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	729,428	720,035
短期借入金	600,000	400,000
未成工事受入金	79,902	226,870
引当金	4,463	4,104
その他	615,539	275,292
流動負債合計	2,029,333	1,626,302
固定負債		
社債	—	266,400
退職給付引当金	161,126	167,945
役員退職慰労引当金	100,716	104,283
その他	674,903	685,844
固定負債合計	936,746	1,224,473
負債合計	2,966,079	2,850,775
純資産の部		
株主資本		
資本金	310,000	310,000
資本剰余金	310,093	310,093
利益剰余金	8,697,155	8,698,116
自己株式	△396,976	△396,976
株主資本合計	8,920,272	8,921,234
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,365	△4,907
評価・換算差額等合計	1,365	△4,907
純資産合計	8,921,637	8,916,326
負債純資産合計	11,887,717	11,767,102

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高		
完成工事高	1,307,797	1,236,492
不動産事業売上高	627,765	1,326,069
兼業事業売上高	142,380	134,277
売上高合計	2,077,943	2,696,839
売上原価		
完成工事原価	1,297,934	1,207,128
不動産事業売上原価	444,584	1,108,709
兼業事業売上原価	144,862	139,262
売上原価合計	1,887,380	2,455,101
売上総利益		
完成工事総利益	9,863	29,363
不動産事業総利益	183,180	217,359
兼業事業総損失(△)	△2,481	△4,985
売上総利益合計	190,563	241,738
販売費及び一般管理費	116,198	137,075
営業利益	74,364	104,662
営業外収益		
受取利息	3,802	3,177
受取配当金	3,047	3,113
その他	4,034	1,325
営業外収益合計	10,884	7,616
営業外費用		
支払利息	8,464	5,055
社債利息	1,425	1,187
社債発行費	—	9,632
その他	—	81
営業外費用合計	9,889	15,957
経常利益	75,359	96,321
特別利益		
前期損益修正益	910	—
特別利益合計	910	—
税引前四半期純利益	76,269	96,321
法人税、住民税及び事業税	21,000	13,000
法人税等調整額	10,431	29,498
法人税等合計	31,431	42,498
四半期純利益	44,838	53,823

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	76,269	96,321
減価償却費	80,816	73,684
貸倒引当金の増減額(△は減少)	50	690
賞与引当金の増減額(△は減少)	△64	41
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,072	6,818
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△16,150	3,566
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△400	△400
受取利息及び受取配当金	△6,850	△6,290
支払利息	9,889	6,243
社債発行費	—	9,632
売上債権の増減額(△は増加)	△37,430	△263,757
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△59,640	△23,203
販売用不動産の増減額(△は増加)	149,831	96,895
たな卸資産の増減額(△は増加)	△136,990	44,544
仕入債務の増減額(△は減少)	38,959	△9,392
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△94,896	146,968
未払消費税等の増減額(△は減少)	△87,713	△449
その他の流動資産の増減額(△は増加)	13,255	17,972
その他の流動負債の増減額(△は減少)	113,283	△4,797
その他	—	81
小計	39,147	195,168
利息及び配当金の受取額	6,850	6,290
利息の支払額	△8,978	△5,857
法人税等の支払額	△55,310	△468,472
営業活動によるキャッシュ・フロー	△18,291	△272,870
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△226,679	△27,380
投資有価証券の取得による支出	△1,070	△1,091
貸付けによる支出	△2,000	—
貸付金の回収による収入	7,733	15,888
その他	△854	262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△222,870	△12,321
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△100,000	—
社債の発行による収入	—	390,367
社債の償還による支出	△100,000	—
配当金の支払額	△53,896	△53,265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153,896	137,102
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△395,058	△148,090
現金及び現金同等物の期首残高	2,127,562	1,267,242
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,732,504	1,119,151

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。